

むきあう×ささえる×つながる

セクシュアル・マイノリティの 直面する困難から 個人の尊厳を考える

LGBT

東京司法書士会
自死問題シンポジウム

2016年

1/11 (月・祝)

参加費無料

13:30~16:50
(開場・受付開始13:00)

手話通訳あり

近時セクシュアル・マイノリティを巡る状況が大きく変化したのに伴い、報道などもしばしばされるようになりました。

しかし未だに、現代日本社会の中においては、セクシュアル・マイノリティという一つの特徴のみが捉えられ、偏見にさらされ、生活の場面において、ただ普通に暮らすことにも困難に直面している方が大勢います。

それぞれの人が、自分らしさを全うしながら生きること、他者が自分と異なる存在であることを受容し、それを尊重しながら生きる社会を目指すには、未だ多くのハードルがあります。

セクシュアル・マイノリティの方々がどのような困難に直面しているのかを知ることは、多様性のある社会を実現する上で、大きな意義があると考えます。

そこで我々がどのような役割を果たすことができるのかを考える端緒とするために、本シンポジウムを開催します。

プログラム

第1部 ● 基調講演(80分) /

同性愛者であるということ

講師 尾辻 かな子 氏

(一般社団法人LGBT政策情報センター代表理事、前参議院議員)

..... (休憩10分)

第2部 ● パネルディスカッション(110分) /

セクシュアル・マイノリティの直面する
困難から個人の尊厳を考える

〈パネリスト〉

尾辻 かな子 氏

森 あい 氏 (弁護士、同性婚人権救済弁護団員)

原 ミナ汰 氏

(特定非営利活動法人共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援
全国ネットワーク代表理事、LGBT法連合会共同代表、翻訳・通訳、
よりそいホットラインセクシュアルマイノリティ専門ライン統括コーディネーター)

遠藤 まめた 氏 (やっば愛ダホ! Idaho-net代表)

〈コーディネーター〉

中村 貴寿 (司法書士、東京司法書士会自死問題対策委員会委員)



明治大学
中野キャンパス
5Fホール

東京都中野区
中野4-21-1

JR中央線・総武線、
東京メトロ東西線
中野駅北口徒歩約8分

主催 東京司法書士会 共催 東京都(予定)

後援 日本司法支援センター東京地方事務所(法テラス)、中野区、
特定非営利活動法人共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク、
一般社団法人東京臨床心理士会、一般社団法人東京精神保健福祉士協会、
東京都民生児童委員連合会、全国自死遺族連絡会、日本司法書士会連合会(以上予定)

問合せ 〒160-0003
東京都新宿区本塩町9-3
司法書士会館2階
東京司法書士会 事務局事業・研修課
TEL.03-3353-9191
FAX.03-3353-9239